



伊豆の国市の行政窓口をご紹介するこのコーナー。今回ご紹介する都市整備課は、市内3つの支所それぞれに設置されており、**道路・河川の維持管理、災害復旧工事、(伊豆長岡支所を除き上下水道の届出受付、上下水道施設管理)**などが主な業務で、本庁・都市整備部のサポートを各支所で行う課といえます。開庁3カ月後の

現在の状況を、各支所にインタビューしてきました。

インタビューの内容

- Q1. 開庁から約3カ月経過して、業務は順調に行われているか?
- Q2. 現在、大きなウエイトを占めている業務は?
- Q3. 市民の皆さんにひとこと

伊豆長岡支所都市整備課 (課長1人、課員3人) 電話 055 948 2904

伊豆長岡庁舎1階の玄関を
入って左側、一番奥が窓口



- A1. 順調です。当支所は本庁・都市整備部がすぐ隣にあるので、事前協議(例: 道路・河川占用、工事承認申請)のお客さんがみえても本庁職員と一緒にやって対応することができます。
- A2. 古奈交差点～長岡NTT交差点間の県道交差点・歩道改良(合併支援道路事業)のための用地交渉などです。合併支援道路事業は、合併した市町村の住民の生活が向上するよう、県が実施してくれる支援事業です。
- A3. これから出水期(台風シーズン)を迎えますが、私たちも安全で安心なまちを目指して日々努力していますので、今後も市政に対する、皆様のご理解・ご協力をお願いします。(回答: 課長 杉山義浩)

韮山支所都市整備課 (課長1人、課員6人) 電話 055 949 6803

- A1. 今のところ順調です。7月からは本工事予算も決まり本格的に事業が始動しますので、今後も順調に事業展開するよう、みんなで協力していきます。
- A2. 住民の引っ越しに際し発生する上水道の開栓・閉栓業務が多いです。また、道路・河川や上下水道施設の維持管理については、月2回の定例道路パトロールだけでなく、職員が随時見回り舗装補修工事や漏水工事を迅速に行っています。
- A3. ホウレンソウ(報告・連携・相談)を心掛け、要望をスピーディに判断・処理していきます。また課員一同、台風の警報発令時には、いつでも出動できる体制を整えています。皆さんも日頃の備えをお忘れなく。(回答: 課長 平井正之)

韮山庁舎2階の玄関を
入って右側、地域振興課の先が窓口



大仁庁舎1階の玄関を
入って左前方、一番奥が窓口



大仁支所都市整備課 (課長1人、課員6人) 電話 0558 76 8004・8005

- A1. 当初は本庁と支所の業務の振り分けが不明確な部分がありましたが、今は軌道に乗ってきていると思います。
- A2. 上水道の開閉栓業務、漏水処理のほか上下水道施設管理業務、道路舗装の補修などの維持管理工事です。また、河川の浚渫(川底の土砂をさらうこと)などを行って、これからの出水期に備えています。
- A3. これから本格的な出水期に入るので、各家庭のまわりの河川・排水路に落葉などが詰まっていないか再点検し、清掃しておきましょう。自分でできる災害対策の第一歩です。ただし施設が壊れていたり、自分たちの手に負えないときには遠慮なくお電話ください。(回答: 課長 川口和彦)
次回は韮山支所内の市民環境部を紹介します。

いずのくにの女ひと

このコーナーでは、伊豆の国市内に住む、働くまたは緑のある輝いている皆さんを紹介していきます。

今回は、伊豆の国市を拠点に活動し、7月1日(金)～3日(日)の源氏あやめ祭にも出演する歌手・竹川美子さんを紹介します。

小さい頃から歌が好きだったという竹川さん。ステージを離れるとごく普通の26歳の女性の表情を見せてくれました。「昔は中山美穂さんなどのポップスも大好きでした。演歌を始めたのは、故・春日八郎さんの後援会長だった父の影響です。」
出身は広島県。12歳のとき、NHK素人のど自慢のチャンピオンになり、歌の世界で生きていきたいと思うようになりました。8年前、歌の勉強のため故郷から長岡に移り住みました。生まれて初めての知らない土地で、ホームシックになり毎日泣いていたそうです。「そんなとき温かく支えてくれたのは、長岡の人たち。ここは私にとって第二の故郷です。」



竹川美子さん(長岡)

3年前にプロ演歌歌手となり、デビュー曲「江釣子のおんな(日本クラウン)」は平成15年5月の発売以来、着実に売上げを伸ばしています。江釣子とは岩手県の地名で、東北のお祭りで江釣子の女性と盛岡の男性が出会う歌です。「私と同じ年代の人にもぜひ聴いてほしい歌。カラオケにも入ってます」と竹川さん。

源氏あやめ祭出演は今回で5回を数える若いながらもベテランです。「あやめ祭では、デビュー前から歌わせてもらっていて、伊豆の国市には深い縁があります。市内のイベントがあればまた歌いに行きたいです。」
市民として、今後も竹川さんの活躍を応援しましょう。

みんなでチャレンジ! 広報クイズ

毎月、正解者の中から抽選で10人に図書券(500円分)をプレゼントします。皆様のご応募お待ちしております。【応募方法】はがきにクイズの答えと住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、職業、電話番号、身近な話題や感想、ご意見などを書き添え、7月15日(金)までに下記へお送りください。いただいたご意見などは、広報で紹介させていただく場合もあります。

あて先 〒410 2292 長岡 340 1
伊豆の国市 企画部 総合政策課

【先月の答えと当選者】答えは「水無月」。正解者は、64/67人でした。当選者は次の皆さんです。

【当選者: 敬称略】鈴木佐代子、望月英士郎、永沼広夫、森川美智子、堀江和子、勝呂伊豆美、寺西彰弘、小川原沙織、井上清隆、鷲巣友加

《今月の問題》

の中に、右の四角から漢字を1つ選んで入れてください。使わなかった漢字を組み合わせると、7月にちなんだある言葉が出てきます。

1. 里霧中
2. 七転倒
3. 青天白
4. 刻金
5. 面楚歌
6. 十人色

四	一	夕
八	日	十
七	千	五

答えは